

**編集後記：**小学校高学年になった娘から、理科で出てきた天気図の問題について質問を受けたことがありました。待ってましたとばかりに問題を覗き込んだものの、なかなかの難問。梅雨前線の南から接近する台風が描かれた天気図が載っており、この時の雲画像はどれでしょう？という問題とともに4枚の雲の衛星画像が選択肢として並べられています。2つまでは簡単に絞り込みましたが、その2枚がかなり微妙な差で、解像度の荒い白黒画像に苦戦しつつ辛うじて正答を絞り出すことができたものの、小学生の知識でこの差を正確に説明できるものなのか？ともやもや。気象学者の特権ということで、天気図に詳しい同僚のK氏にメー

ルして見てもらいました。小学生レベルだったら台風の目の微妙な差を読み取るしかないのでは？という真っ当な回答が返ってきて数分後、見つけました！と追加のメッセージが届きました。何かかと思ってメッセージを開くと、4つの選択肢の雲画像が何年何月何日のものかを突き止めたとのことで、綺麗なカラーの衛星写真と天気図を送ってきてくれたのです。「ママのお友達、すごい！」と娘も羨望のまなざし。私自身の功績は良い人脈を持っていたという点だけですが、誇らしい気持ちになることができたひとときでした。改めて、K氏にこの場を借りて御礼申し上げます。

(今田由紀子)